

まちのわだい



西伯郡内の各町村から約100人が参加 〜第64回「社会を明るくする運動」西伯郡研究大会〜

7月8日(火)、農村環境改善センターで第64回「社会を明るくする運動」西伯郡研究大会が開催されました。

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人々の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ犯罪や非行のない社会を築こうとする全国的な運動です。

大会では、フリーアナウンサーの中岡みずえさんによる講演や、西伯更生保護女性会の合唱、八郷小学校5、6年生による銭太鼓と傘踊りの演技などがあり、それぞれの立場で明るい社会づくりの理解を深めました。



中岡みずえさんによる講演



講演に耳を傾ける参加者

日本ダービー優勝馬に感動

〜大山ヒルズ見学会〜

伯耆町真野にある競走馬トレーニング施設「大山ヒルズ」で6月28日、施設見学会が開催されました。

大山ヒルズは、平成15年3月にオープンした、ノースヒルズグループの競走馬トレーニング施設です。JRAでの出走を目的に、2歳馬の育成調教及び休養馬の調教を行っています。

この日は、施設や調教の様子などが紹介され、馬見せでは、今年東京優駿(日本ダービー)で優勝馬に輝いたワンアンドオンリーなど、4頭の紹介がありました。また、厩舎には、昨年の優勝馬で現在療養中のキズナもあり、参加者たちは、普段見ることができない競走馬と記念撮影をするなど、感動した様子で見学していました。



ワンアンドオンリー号を撮影する参加者



調教中の競走馬

日ごろの練習を発揮

〜公民館高齢者教室合同研修会・発表会〜

町内4つの公民館で活動する高齢者の合同研修会・発表会が、7月11日町内3つの会場で開催されました。

高齢者教室は、地域のお年寄りの活動の場として、それぞれの公民館で取り組まれており、毎年1回合同で発表会が行われます。

午前の部では、5つの分科会に分かれて交流会が行われました。交流会は、講師を招いて健康体操や運動遊び、昔なつかしい童謡・唱歌を歌うなど、参加者それぞれが希望するメニューを選んで交流を深めました。

午後から行われた合同発表会では、傘踊りや合唱、大正琴など、楽しい演目が次々と披露され、参加者は、日ごろ積み重ねてきた練習の成果を存分に発揮していました。



交流会で行われた室内グラウンドゴルフ



岸本舞踊教室による舞踊

森林保全の大切さを学ぶ

〜岸本中学校林業体験学習〜

職場体験学習の一環として、7月1日から4日まで、岸本中学校の生徒が、林業を体験し森林保全の大切さを学習しました。

今回参加した2年生の7名は、丸山生産森林組合などの協力で、炭焼きや下草刈り、枝打ちを行いました。

最終日は、4mあるハシゴを使い、ひのきの枝を切り落とす枝打ちに挑戦しました。指導員から、枝に登り作業する上での注意点、枝打ち方法などを教わりながら、集中し、真剣な眼差しでひのきと向かい合いました。

生徒たちは、4日間の林業体験を通して、森林保全の大切さと苦勞を学びました。



薪割り機を使った木材加工作業



枝打ちに挑戦する生徒